|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 開始時刻 | 9:30 | 場所 | zoom | 作成日 | 令和7年6月13日 |
| 終了時刻 | 17:00 | 出席者 | 青木、梶川、川崎、二上、村井 | 作成者 | 二上 |
| 目的 | ・外部設計のレビューまで進む | | | | |
| 決定事項 | 今回レビューまで進むことができなかったため、月曜に内容の確認をした後に講師のレビューをもらいに行く（11:30ぐらい？を目安に） | | | | |
| 議事録 | 店長が店員のパスワードを設定するのはセキュリティ上問題があるのでは？  →ログイン後パスワードの変更画面があればいい（店長の初回登録時は店長でパスワードを設定する  ヘッダーのイベントボタンを削除してパスワード変更ボタンにする  登録用パスワードだけで登録ボタンを押すとユーザー登録なしでユーザー管理画面に行く  番号を振って対応させる  保留  カレンダーの人数、件数どこのカラムからどうひっぱってくるの？  イベントdropdown 週はどういれる？  selectweekのデータ型は何？  →先生に相談  先生にAPIの確認  Deleteボタンの扱いをどうするか  データベースからどう消すのかっが分からんくね？  アップデートで0になるようにすればOK？  Dropdownの表示と送るデータそのものは違うから送るデータのデータ型では？  レビュー  店長側のページで何かを渡すわけではないのでGETでOK  なかでDAOを走らせてカレンダー情報を取得、JSを使う  取ってくるのはイベントテーブルとユーザーのテーブル  イベントテーブルとシフトテーブルから両方のテーブルをとってくる→DAOに二回命令を出す  カレンダー自体はJavaScriptなのでカレンダーは取ってくる必要はない  次の月や前の月を確認できるようにするにはWHEREなしで登録されているデータをすべて持ってくる必要がある  前のサーブレットで今月分のシフトをすべて持ってくる  週のところの切り替えで変わるのであれば  裏では全部表示されているが、一部だけ表示するようにすればOKかも  Divで囲ってidをつけ、週のところを切り替えで見えなくするものを選ぶ感じ  追加の部分も毎回違うIDにしなければならない  ライブラリを置く方式にする必要がある  ライブラリさえあればできるかも  DDゾーンはdivでOK  ファイルをJavaに渡す場合はテキストになる | | | | |